

緊急のご案内

10/20 路上表現：尖閣諸島・竹島は誰のものでもない ——東アジアの民衆の「海のコモンズ(共有物)」だ！

石原都知事の「尖閣購入宣言」と、それを契機とする日本国家の「尖閣国有化」によって、この国では、一昨年の尖閣周辺海域での「中国漁船衝突事件」の時以上の強硬な領土ナショナリズムが台頭しています。そうした風潮を「追い風」として、日本政府が沖縄の人たちの思いを踏みにじってオスプレイ配備を強行したことに対して、私たちは大きな憤りを禁じえません。

そのように、日本での領土ナショナリズムの露出が、戦前の日本国家による侵略の歴史を喚起して周辺の国々に激しい反発や抗議行動を引き起こし、それに対する日本人の「危機感」が更なる排外的なナショナリズムを喚起すると同時に、沖縄の「軍事要塞化」を一層推し進める。——そうした国家間の「負の連鎖」を切断するために、東シナ海が東アジアの民衆の交通・交流の場として開かれていた歴史的経験を想起しながら、国境を越えた民衆同士の連帯を通じて、今後の東アジアのあり方をいかに生み出すかが、切実に問われているように思います。

このような思いから、下記のように、10月20日(土)、PM1時から、「路上表現：尖閣諸島・竹島は誰のものでもない——東アジア民衆の『海のコモンズ(共有物)』だ！」を行います。ぜひ、ご参加下さい。

路上表現：尖閣諸島・竹島は誰のものでもない ——東アジアの民衆の「海のコモンズ(共有物)」だ！

●10月20日(土) PM1:00～3:00

PM1:00 富山駅前CICビル前広場集合

PM1:30 CICビル前～富山市中心街をデモ・
街頭アピール

主催： 生・労働・運動ネット 〒930-0009 富山市神通町3-5-3

TEL: 076-441-7843 FAX: 076-444-6093

Email: jammers@net-jammers.net URL: <http://net-jammers.net>